

令和6年度事業報告書

(社会福祉法人あけぼの福祉会)

社会福祉法人あけぼの福祉会

令和6年度社会福祉法人あけぼの福社会事業報告

1 事業の総括

令和6年度は、次の点を法人の重点として取組み、概ね目的を達成できたものと考えています。

(1) 事業の再編

岩内あけぼの学園別棟をグループホームの拠点とし、また、入所利用者の地域生活の意向を聞き取り、岩内あけぼの学園の入所定員を40名まで削減しました。グループホームの規模が拡大しましたが、サービスの質を下げることなく事業運営に取り組みました。

(2) ぽのっと建物改修工事

ぽのっと建物が耐震基準を満たしていないため、耐震改修工事ができるよう設計の実施、国庫補助の計画書を提出しました。

(3) 支援の基本姿勢

各施設及び事業所は、法人の定款・倫理規程等に則り、利用者の意向を尊重して多様な福祉サービスを総合的に提供するとともに、利用者が個人の尊厳を保持しつつ自立した生活を、施設内及び地域社会において営むことを目標として支援に取り組みました。

(4) 職員の資質及び支援技術の向上・利用者支援の充実

管理監督者は、職員に対する指導・管理能力を高めるとともに、職員に対し各種会議や研修等にオンラインも活用し積極的に参加させました。施設・事業所内においては、職場研修をととして施設利用者の人格を真に尊重する精神、職務に対する責任感、自ら進んで職務を遂行する意識の醸成を図りました。

(5) 職員の支援技術・資質の向上

職員に資格取得を奨励し、試験日の勤務調整等をするために意向調査を実施しましたが、受験者はいませんでした。人事考課時に各職員に目標を持たせ資質向上に努めました。

(6) 人材の確保

職員の人材確保のため、道内専門学校等の実習生を受入れ、また将来の担い手となる高校生のインターンシップ受け入れを行い、福祉を身近に感じてもらう機会を作りました。

(7) PR活動

広報誌を年3回発行し全事業所の活動を掲載したほか、ホームページやSNSを随時更新しPR活動に取り組みました。

(8) 札幌市への事業展開

昨年度同様利用者・職員の確保を目的に相談支援事業所の開設に向けて

検討を行いました。場所、物の確保と運営費の確保の点から現時点では難しい状況ですが、長期目標として引き続き検討していくこととしました。

(9) 安定経営と資金確保

報酬改定により新設・改定された加算をもれなく取得し、新規利用者の確保等により、安定経営に努めました。

(10) 社会福祉法改正に伴う新しい定款に則り、理事会、評議員会、監事の新体制において、適正な法人運営を行いました。

地域貢献の取組みは、あけぼの学園では、職員が町内小学校に出向き「障がい」についての特別授業を行いました。また、岩内町の敬老会に「ポストカード」を贈呈しました。サンライズでは、職業体験実習として町内中学生を受け入れ、施設・事業所の持つ機能を活用した地域貢献に取り組めました。

(11) 岩内あけぼの学園における支援

①安全・安心で健康的な生活環境の中で、個別に配慮した支援に取り組みました。②介護分野における専門的知識や支援技術の習得ができるよう会議や研修を通して資質の向上に努めました。③機器の導入や医療機関との連携を密に図り、支援の充実に努めました。④日中活動について、サンライズと定期的に合同活動を実施しました。⑤地域移行に向けた取り組みを行い、10名がグループホームへ移行しました。

(12) サンライズにおける支援

①就労継続支援B型事業では、収入増により昨年度よりも工賃を多く支給することが出来ました。また、企業へ一般就労した利用者を輩出することができました。②ベーカリー部門では、共和町道の駅での販売を見越して補助金を利用してらいでんメロンを使用した新作パンの開発に取り組みました。また、店舗販売時間を短縮し営業販売を強化したことで売り上げが向上しました。③ワークス部門では、農家の収穫後の加工仕事や宿泊施設や事務所の清掃の仕事を受注し、安定した業務と収入確保に努めました。④生活介護事業では、それぞれの特性に合わせた支援の充実に努めました。また、あけぼの学園との合同活動を定期的に行いました。

(13) アットホームのぞみ（グループホーム）における支援

①岩内あけぼの学園別棟のグループホーム化に伴い、職員間の連携強化に取り組み、職員の専門性を高めることに努めました。②利用者個々の状況に応じた経済的自立と安定した地域生活が継続できるよう日々の支援に努めました。③利用者個々の希望に寄り添った支援に努め、外出等を提案し生活の充実に努めました。

(14) 障がい者相談支援事業の実施

①岩宇4町村の委託を受け、地域で生活している障がい児・者やその家族などに対する相談業務と、障がい福祉サービス利用児・者の計画相談業

務などを行いました。②岩宇4町村、障がい・福祉・医療などの関係機関・団体などで構成する地域自立支援協議会の事務局業務の一部を岩宇4町村とともに担いました。その中で、地域生活支援拠点の設立について検討するなど、関係機関・団体との連携を図りました。③入所利用者の意思決定に配慮しながら、地域移行に対する意向確認を行いました。

(15) 利用者の安全・安心の確保と広域避難体制確立

各施設・事業所において、定期的に防災訓練を実施し、職員の災害時における役割の確認と利用者の防災意識の向上に取組みました。

北海道原子力防災訓練に参加し、北海道社会福祉事業団太陽の園及び清水旭山学園との広域避難協定に基づく協定先施設への移動訓練、通信訓練を行いました。

(16) B C P（事業継続計画）の研修・見直し

災害や感染症のまん延等による緊急事態を想定した事業継続計画について、研修及び計画内容の見直しを行いました。

2 苦情解決第三者委員の活動

令和6年度においては、苦情6件、意見・要望4件の申し立てがありました。第三者委員による施設・事業所への訪問時にこれを報告し、また、日常的な状況の把握と利用者からの意見聴取をしていただき、支援の実態についての理解を得ております。

3 法人の研修

法人内研修は、意思決定支援をテーマに実施し、全事業所の職員が参加しました。

事業報告書付表

I 理事会開催と審議事項

開催期	開催年月日	審議事項	出席理事・監事
第 239 回	R6.5.29	1 令和 5 年度事業報告及び会計決算に係る監事監査の結果について 2 令和 5 年度社会福祉法人あけぼの福社会事業報告について 3 令和 5 年度岩内あけぼの学園事業報告について 4 令和 5 年度サンライズ事業報告について 5 令和 5 年度アットホームのぞみ事業報告について 6 令和 5 年度岩宇地区相談支援センター事業報告について 7 令和 5 年度法人本部拠点区分決算について 8 令和 5 年度岩内あけぼの学園拠点区分決算について 9 令和 5 年度サンライズ拠点区分決算について 10 令和 5 年度アットホームのぞみ拠点区分決算について 11 令和 5 年度岩宇地区相談支援センター拠点区分決算について 12 ぽのっと耐震化工事設計委託契約について 13 令和 6 年度法人本部拠点区分資金収支第 1 回補正予算について 14 評議員会の開催日及び提案事項について 15 その他	理事 西崎、小林、千葉、波田、東山、福嶋、小野、宮内 監事 本間、吉田
第 240 回	R6.9.19	1 令和 6 年度第 1・四半期監事監査の結果について 2 ぽのっと耐震改修工事について	理事 西崎、小林、千葉、波田、

開催期	開催年月日	審議事項	出席理事・監事
		3 給与規程の一部改正について 4 旅費規程の一部改正について 5 その他	東山、福島、 小野、宮内 監事 本間、吉田
第 241 回	R6.12.18	1 令和 6 年度第 2・四半期監事監査の結果について 2 令和 6 年度法人本部拠点区分資金収支第 2 回補正予算について 3 令和 6 年度岩内あけぼの学園拠点区分資金収支補正予算について 4 令和 6 年度サンライズ拠点区分資金収支補正予算について 5 令和 6 年度アットホームのぞみ拠点区分資金収支補正予算について 6 令和 6 年度岩宇地区相談支援センター拠点区分資金収支補正予算について 7 給与規程の一部改正について 8 その他	理事 西崎、小林、 千葉、波田、 東山、福島、 小野、宮内 監事 吉田
第 242 回	R7.3.21	1 令和 6 年度第 3・四半期監事監査の結果について 2 令和 6 年度法人本部拠点区分資金収支第 3 回補正予算について 3 令和 6 年度岩内あけぼの学園拠点区分資金収支第 2 回補正予算について 4 令和 6 年度サンライズ拠点区分資金収支第 2 回補正予算について 5 令和 6 年度アットホームのぞみ拠点区分資金収支第 2 回補正予算について 6 令和 6 年度岩宇地区相談支援センター拠点区分資金収支第 2 回補正予算について 7 役員賠償保険の加入について 8 就業規則等の一部改正について 9 経理規程の一部改正について 10 令和 7 年度社会福祉法人あけぼの福	理事 西崎、小林、 千葉、波田、 東山、福島、 小野、宮内 監事 本間、吉田

開催期	開催年月日	審議事項	出席理事・監事
		社会経営計画について 11 令和7年度岩内あけぼの学園事業計画について 12 令和7年度サンライズ事業計画について 13 令和7年度アットホームのぞみ事業計画について 14 令和7年度相談支援事業所事業計画について 15 令和7年度法人本部拠点区分資金収支予算について 16 令和7年度岩内あけぼの学園拠点区分資金収支予算について 17 令和7年度サンライズ拠点区分資金収支予算について 18 令和7年度アットホームのぞみ拠点区分資金収支予算について 19 令和7年度岩宇地区相談支援センター拠点区分資金収支予算について 20 その他	

Ⅱ 評議員会開催と審議事項

開催期	開催年月日	審議事項	出席評議員・監事
第44回	R6.6.18	1 令和5年度事業報告及び会計決算に係る監事監査の結果について 2 令和5年度社会福祉法人あけぼの福祉事業報告について 3 令和5年度岩内あけぼの学園事業報告について 4 令和5年度サンライズ事業報告について 5 令和5年度アットホームのぞみ事業報告について 6 令和5年度岩宇地区相談支援センター事業報告について	評議員 伊藤、加藤、川崎、倉又、佐々木、谷脇、野澤、森、 監事 本間、吉田

開催期	開催年月日	審議事項	出席評議員・監事
		7 令和5年度法人本部拠点区分決算について 8 令和5年度岩内あけぼの学園拠点区分決算について 9 令和5年度サンライズ拠点区分決算について 10 令和5年度アットホームのぞみ拠点区分決算について 11 令和5年度岩宇地区相談支援センター拠点区分決算について	

Ⅲ 監事監査の実施状況

実施年月日	監査方法及び内容	監査結果
R6.5.15	各監事は、理事及び職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。 以上の方法により、当該会計年度に係る事業報告等（事業報告及びその附属明細書）について検討いたしました。 さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該会計年度に係る計算関係書類（計算書類及びその附属明細書）及び財産目録並びに利用者預り金出納簿等について検討いたしました。	① 事業報告等の監査結果 一 事業報告等は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。 ② 計算関係書類及び財産目録の監査結果 計算関係書類及び財産目録については、法人の財産、収支及び純資産の増減の状況を全ての重要な点において適正に示しているものと認めます。 ③ 施設利用者預り金について、適正に執行されているものと認めます。
実施年月日	監査事項	監査結果
R6.8.28	1 令和6年度法人本部拠点区分第一・四半期収入、支出状況について 2 令和6年度岩内あけぼの学園拠点区分第一・四半	適正に執行されているものと認めます。

実施年月日	監査事項	監査結果
	期収入、支出状況について 3 令和6年度サンライズ拠点区分第一・四半期収入、支出状況について 4 令和6年度アットホームのぞみ拠点区分第一・四半期収入、支出状況について 5 令和6年度岩宇地区相談支援センター拠点区分第一・四半期収入、支出状況について 6 施設利用者預り金について 7 施設運営状況について	
R6.12.3	1 令和6年度法人本部拠点区分第二・四半期収入、支出状況について 2 令和6年度岩内あけぼの学園拠点区分第二・四半期収入、支出状況について 3 令和6年度サンライズ拠点区分第二・四半期収入、支出状況について 4 令和6年度アットホームのぞみ拠点区分第二・四半期収入、支出状況について 5 令和6年度岩宇地区相談支援センター拠点区分第二・四半期収入、支出状況について 6 施設利用者預り金について 7 施設運営状況について	適正に執行されているものと認めます。
R7.2.28	1 令和6年度法人本部拠点区分第三・四半期収入、支出状況について 2 令和6年度岩内あけぼの学園拠点区分第三・四半期収入、支出状況について 3 令和6年度サンライズ拠点区分第三・四半期収入、支出状況について 4 令和6年度アットホームのぞみ拠点区分第三・四半期収入、支出状況について 5 令和6年度岩宇地区相談支援センター拠点区分第三・四半期収入、支出状況について 6 施設利用者預り金について 7 施設運営状況について	適正に執行されているものと認めます。

IV 評議員選任・解任委員会開催状況

開催年月日	審議事項	出席委員
	開催実績なし	

V 苦情解決第三者委員活動状況

年 月 日	活 動 内 容
R6.8.6	岩内あけぼの学園来訪 ・令和5年12月から令和6年7月までにおける苦情、意見・要望の報告を受ける（苦情2件、意見・要望3件）
R6.12.19	岩内あけぼの学園来訪 ・令和6年8月から令和6年12月までにおける苦情、意見・要望等の報告を受ける（苦情相談1件、意見・要望1件） ・岩内あけぼの学園クリスマス会に参加・交流した
R7.3.18	サンライズ ・令和6年4月から令和7年3月までにおける相談、要望等の報告を受ける（苦情相談3件）